

県政報告

はしぐち海平

自由民主党

One for All, All for One

くまもとの未来のために。



自民党熊本県連青年局長として

現在私は自民党青年局・中央常任委員として、九州の取りまとめ役を担っております。昨年は熊本で、九州大会を行い、会議では議長としてこれからの青年局活動方針や、来る統一地方選、参議院選、地方議員のなり手不足等について議論を取りまとめました。また、熊本地震からの復興を全国の青年局のメンバーに発信するとともに、未永い支援を依頼しました。

※青年局とは45歳以下の国会議員や地方議員、一般の方々や学生などの若手の集まりです。中央常任委員会とは、全国のブロックの代表者で構成し、青年局の活動や運営について審議決定する重要な機関です。



H30年10月東京にて明日のリーダー育成塾



H30年11月熊本にて青年局九州ブロック大会

「くまもと県産酒で乾杯条例」が平成30年12月議会で制定されました

自民党乾杯条例策定委員会委員長として

本県では、全国に誇る名水をはじめとする豊かな自然に恵まれており、伝統的な技も古くから伝わる中、多種多様な酒類が作られてきました。代表的なものとしては、県内で初めて、コニャックやボルドーワインのように産地呼称が認められた「球磨焼酎」があげられます。また、「酒の神様」とも呼ばれる野白金一氏によって生み出された「熊本酵母」は、全国の酒造りに欠かせないものとなっています。

来年には、ラグビーワールドカップ、女子ハンドボール世界選手権の2つの国際スポーツ大会、さらには、全国高校総合体育大会「南部九州総体」が、熊本で開催されることとなり、国内外から多くの競技関係者や観戦者の方々が熊本においでになります。この機会に、地元はもとより、これら訪問者の方々に、より広く県産酒の魅力を発信することが重要であることを考え、「くまもと県産酒で乾杯条例」を制定いたしました。

※乾杯に関する個人の嗜好及び意思を尊重するとともに、アルコールによる健康障害及び飲酒によって生じる飲酒運転、暴力、虐待、自殺等の問題の防止に十分配慮するものとする。本県産の原材料を使用して製造された酒類及び本県の認知度向上に資する取組の一環として製造された酒類については、県産酒の取扱に準ずるよう配慮するものとする。



はしぐち海平 Profile

生年月日／1979年(昭和54年)1月4日
家族構成／妻・子ども2人
趣味／ラグビー・スポーツ観戦

昭和60年3月 熊本音楽幼稚園 卒園
平成 3年3月 熊本市立出水南小学校 卒業
平成 6年3月 熊本市立出水南中学校 卒業
平成 9年3月 九州学院高等学校 第49回卒業
平成13年3月 徳山大学経済学部 卒業
平成13年4月 元法務大臣 保岡興治 秘書
平成23年4月 熊本県議会議員に初当選
平成27年4月 熊本県議会議員2期目当選

●現在の主な役職
熊本県議会経済環境常任委員長
自民党 熊本県連青年局長



熊本県議会議員

熊本市第一選挙区

熊本市第一選挙区は
中央区、東区、北区です。

橋口海平は
熊本市
第一選挙区です

こんにちは。橋口海平です。日頃より、皆様方には大変お世話になっております。現在、議会では経済環境常任委員長、また自民党熊本県連では青年局長として活動させていただいております。青年局では、中央常任委員会のメンバーとして九州の取りまとめ役の活動をさせていただいております。このように充実した活動ができるのも、多くの皆様の温かいご支援のおかげだと改めて感謝しております。

今年本県では、ラグビーワールドカップ・女子ハンドボール世界選手権大会をはじめ、様々なイベントや桜町の再開発など、盛り上がりが見込まれる一年でもあります。そして5月には新年号となり、新たな時代の幕開けでもございます。このビッグイヤーに熊本地震からの復興を、更に進める契機になればと活動してまいります。

そして今年4月には県議会議員選挙があります。わたしも3期目に向け、頑張っておりますので、更なるご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。

熊本県議会議員 はしぐち海平

〈2018年〉
H30年

6月

県議会にて一般質問

熊本地震からの創造的復興の中で建設産業の育成に対する県の考えや、全ての産業で人材不足が深刻化している中、今後の人材育成をどのようにするかなど、6項目を質問致しました。



〈2018年〉
H30年

9月

自民党総裁選の討論会

自民党ホールで候補者の安倍総理と石破代議士に、これからの人手不足の深刻化にどう対応していくのかを質問しました。



〈2018年〉
H30年

8月

県ハンドボール関係者の皆様と

1年後に迫った「2019女子ハンドボール世界選手権大会」に向けてどのように盛り上げていくか、所属している県議会の国際スポーツ大会推進特別委員会にて様々な取り組みをしています。

〈2018年〉
H30年

8月

自民党青年局海外研修 in 台湾

青年局に与えられた大きな役割のひとつが、国交のない台湾との交流です。青年局国会議員・地方議員による台湾訪問事業の実施・参加を積極的に進めています。また、台湾以外の国についても、国際局と連携しながら交流を図っています。



〈2018年〉
H30年

8月

木原代議士と国政県政報告会

木原代議士と国政や県政について語り合いました。大西熊本市長にもご出席いただき貴重な講演をして頂きました。皆様からの様々なご意見ありがとうございます。



〈2018年〉
H30年

8~9月

議員インターンシップ受入れ

大学生が夏休みを利用し、議員のもとで社会学習を行う活動です。2か月間で成長していく大学生を見ることができ、毎回感心致します。当事務所では定期的にインターンシップの受入れをしています。

〈2018年〉
H30年

10月

海風杯ミニバレーボール大会

毎年秋に開催する後援会主催のミニバレーボール大会です。今回で12回目の開催となりました。白熱した試合ばかりで、こちらが元気をもらいました。



〈2018年〉
H30年

11月

餅つきボランティア

熊本東ライオンズクラブの皆様と熊本ライトハウス・のぞみホーム主催のふれあいバザーの餅つきに参加しました。子供たちとの触れ合いが何よりも心癒されます。

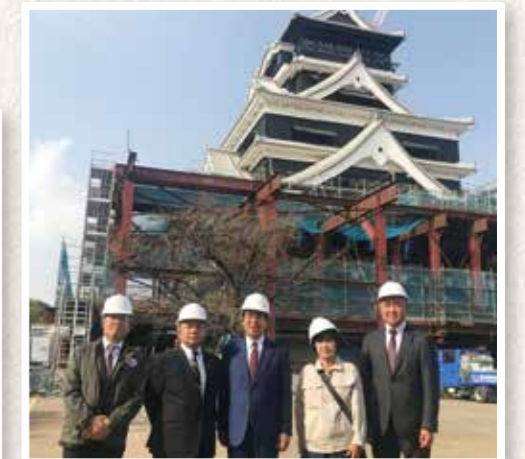


〈2018年〉
H30年

11月

熊本市長選

現職の大西熊本市長が2期目の当選を果たしました。これからも県と市で連携して熊本地震からの復興に取り組んで参ります。



〈2018年〉
H30年

12月

熊本城復興状況視察

下村博文元文部科学大臣が来熊された際、熊本城の復興状況の視察を致しました。あの地震からの復興を力強く成し遂げようとする熊本城の姿に私も勇気をもらいました。



各種スポーツ大会や一般質問傍聴にて後援会の皆様から様々なご意見をうかがっています。